

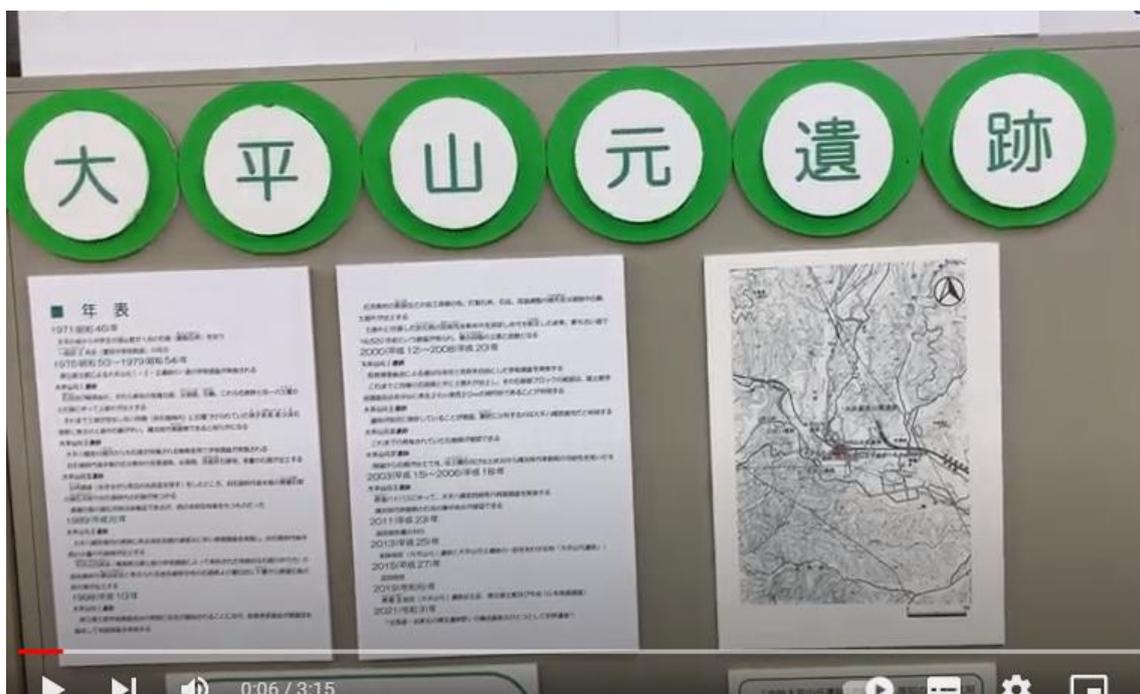
◎外ヶ浜町 外ヶ浜町大山ふるさと資料館（追加 視察先）

個人視察 町田市議会議員 「無所属」会派 吉田つとむ

○ 概要

今回の視察では、「世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群」に記載決定（第44回世界遺産委員会拡大大会合）の数か所を視察しました。

その指定を受けた最古の遺跡であり、15000年前の太平山元遺跡で産出した石器時代の遺物を発掘して展示する、外ヶ浜町大山ふるさと資料館を視察しました。その太平山元遺跡自体は現地見学を外しました。現地で追加日程に入れたために、時間設定上のものでした。



地形的には、陸奥湾に流れる蟹田川流域に開花した古代の遺物が産出されたものですが、厳密には石器と無紋土器が生み出した文化を持ったものでした。



○ 特記事項

土器は破損したものばかりで、見栄えを期待することは難しい。他方で、石鏃は腐食することもなく、破損することなく残っている。



○ 所感

青森市 三内字丸山遺跡（紀元前 3,000 年頃～紀元前 2,200 年頃）や、つがる

市の亀ヶ岡石器時代遺跡(紀元前 1,000 年頃～紀元前 400 年頃に比べると、10,000 年以上前の旧石器時代とも言われる時代に土器の文化も持っていたのが特徴だろう。それが起点で、この青森県域に高度の縄文文化を生み出したのだろう。

#国立博物館,#青森県外ヶ浜町,#世界遺産,#北海道・北東北の縄文遺跡群,#無紋土器,#石鏃,#大平山元遺跡,#紀元前 13,000 年,#太平山元遺跡,吉田つとむ,